

# 埼玉農産物・商談会シート



本シートは、農林水産省が行うフード・コミュニケーション・プロジェクトが作成したシートを参考に作成しました。

## 商品特性と取引条件

商品名	草加の枝豆（品種：サヤムスメ、湯あがり娘など）		
最もおいしい時期	7月上旬	出荷可能時期・期間	5月中旬～9月上旬
産地	埼玉県草加市	品種の特徴	甘みのある味の良さ
内容量	500g束	希望小売価格(税込)	円
1ケースあたり入数	個・kg/袋・箱	保存温度帯	冷蔵
発注から納品までの日数		販売エリアの制限	○無 ●有→ 草加市近郊(首都近郊)
最低ケース納品単位		ケースサイズ(重量)	縦(寸)× 横(寸)× 高さ(寸) 重量(kg) 47.0 26.0 31.0 5.0
認証・認定機関の許認可(商品・工場等)	<input type="checkbox"/> 有機JAS <input type="checkbox"/> ISO <input type="checkbox"/> HACCP <input type="checkbox"/> 農業生産工程管理(GAP) <input type="checkbox"/> その他→		


ターゲット	売り先	<input checked="" type="checkbox"/> フードサービス <input type="checkbox"/> 商社・卸売 <input type="checkbox"/> メーカー <input checked="" type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> ホテル・宴会・レジャー <input type="checkbox"/> その他(右に記入→)
	お客様(性別・年齢層など)	お子様からご年配の方まで、老若男女幅広く召し上がっていただけます
利用シーン(利用方法・おすすめレシピ等)	日本の夏の風物詩である枝豆。最盛期には、消費者が近所の生産者のもとに直接買い求めにいたり、イベントでの即売ではあっという間に売り切れるなど、地元でも大変人気があります。ビールのつまみやお子様のおやつに最適です。	
商品特徴	草加の枝豆は昭和30年代から本格的に栽培され始め、現在も市内全域で盛んに生産されています。特徴である「甘みのある味の良さ」は草加の土壌が枝豆栽培に適しているから。葉・枝つきのまま束ねて販売できるのは新鮮だからこそできる出荷形態です。ハウス栽培は5月頃から、露地物は7月上旬から出荷が始まり、収穫は9月上旬までとなります。	

## 商品写真



荷姿  
出荷包装形態がわかる写真を貼付

## ■ 産地紹介

産地名	埼玉県草加市		
生産量・作付面積	平成30年度 71.8t 14.4ha (生産量は平成30年産野菜生産出荷統計における10aあたりの収量を参考とし作付面積より算出)	生産者数	平成30年度 240戸
代表者氏名			
メッセージ	<p>埼玉県草加市は東京都足立区と隣接し、生産地が消費地に近く新鮮な農産物を供給できる産地です。都市化の波によって年々、生産者及び農地面積は減少していますが、そのような状況の中でも、農業を営む生産者の皆様は、丹精込めて農産物を作り、日々出荷しています。ぜひ、草加の農産物を一度ご賞味ください。</p>		
ホームページ	http://www.city.soka.saitama.jp		
事務所所在地	〒 340-8550	埼玉県草加市高砂1-1-1	
ほ場所在地			
担当者	草加市自治文化部産業振興課	E-mail	sangyosinko@city.soka.saitama.jp
T E L	048-922-0842	F A X	048-922-3406

## ■ 生産工程・アピールポイント

<p>土づくり → 播種・定植 → 生育期管理 → 収穫 → 調整 → 出荷</p>			
<p>ハウス栽培 5月中旬頃から出荷 露地栽培 7月上旬頃から出荷</p>			
写 真			
写真	写真	写真	

## ■ 品質管理情報

品質保持への取組 (冷蔵庫等)			
商品検査の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有→具体的に	生産者各自が目視で検査。	
衛生管理への取組	製造工程の管理		
	従業員の管理		
	施設設備と管理		
危機管理体制	担当者連絡先	担 当 者	連 絡 先
	記 録		